

08の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その4―ベトナムと日本―

日越文化交流「ベトナム生活倶楽部」「日越・越日辞書」「ベトナム語大辞典」

報道「[日刊ベトナムニュース](#)」

音楽「[ベトナムの歌曲](#)」「[美しい昔\(雨のなかに消えたあなた\)](#)」

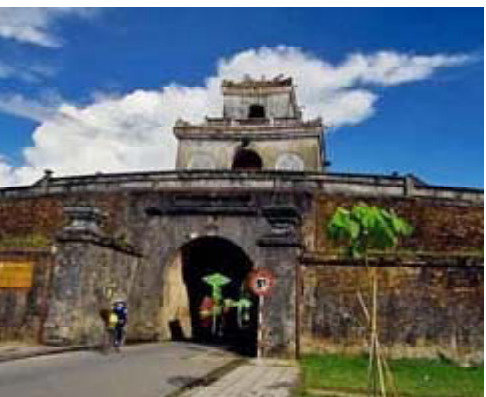
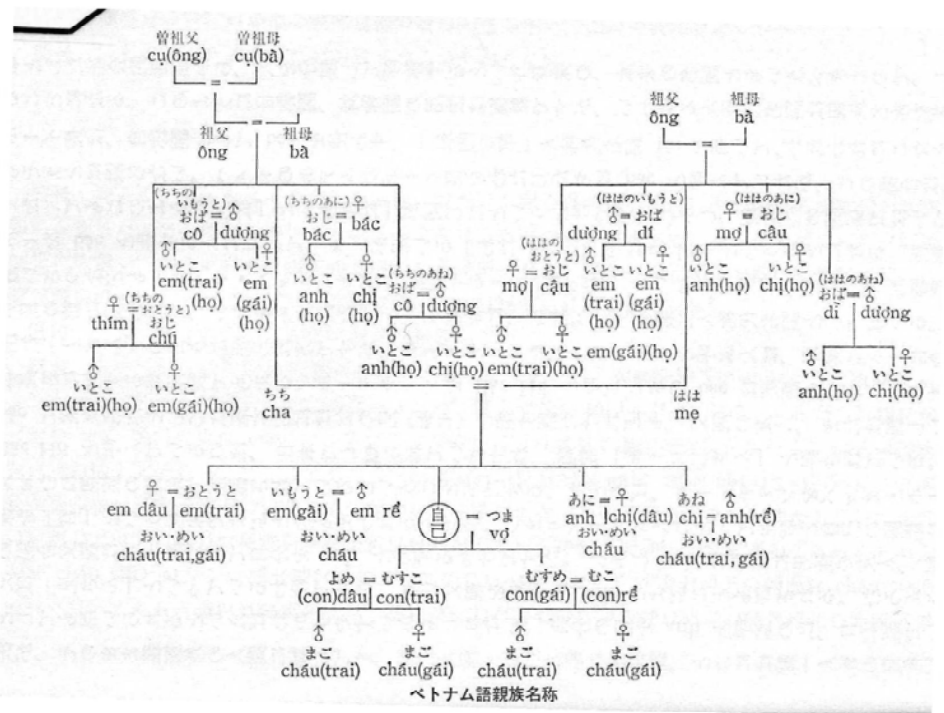
食物「[ベトナム食材図典](#)」↓「[ブンタウ・タイムズのページ](#)」

「ベトナムの言語文化」

十二世紀ごろ「字喃(チュノム)」文字(⇨変形漢字体)が創出され、使われ始める。↓十七世紀にローマ字表記の「クオック・グー」(キリスト教⇨カトリック布教のフランス人の宣教師が工夫)が採用される。また、『[金雲翹](#)(キムヴァンキェウ)』(長編叙事詩)⇨[解題・翻訳](#)：日本の江戸時代に西田維法の翻訳『通俗金翹傳』(原題『金雲翹傳』)が知られ、[曲亭馬琴](#)は、『[標注そののゆき](#)』(文化四丁卯年春正月発行、画工葛飾北斎)にこの本の物語内容が投影されている。↓「倭寇」から生まれた傑作・日中越韓文化比較が可能となっている。

《HP 参考資料》

- ① トワイ・キオウの物語 <http://homepage3.nifty.com/daovaquat/>
- ② ベトナム人にはなぜ「グエン」が多いか? <http://homepage1.nifty.com/forty-sixer/Vietnam.htm>
「言葉の散歩道より」

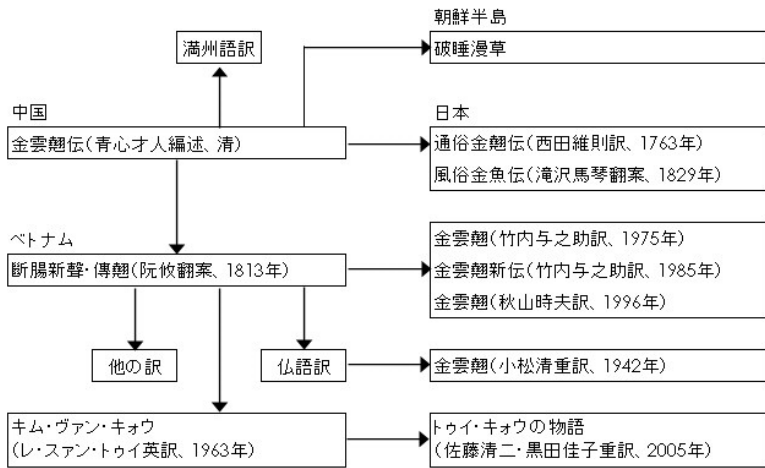


- ③ ベトナム語の中の漢語
<http://homepage3.nifty.com/park/juku/onosiro3.htm>
「ことば探索」

④ ベトナムにおける「村の掟」とその再編「名古屋大学大学院法学研究科助教大屋 雄裕」

《資料》① 『指南玉音解義』(在ハノイ社会科学図書館蔵)：漢語を字喃によって略説した漢越辞典で、大文字の漢語を字喃にて割書きしている。

② フランス国の植民地時代に生まれ、表音文字で表記することから、現地語彙として漢語、その他の外来語の区別なく表記できる。ベトナムの文字文化史を考察するうえで、この①と②の書記文字は重要なことである。



『金雲翹伝』の伝播状況

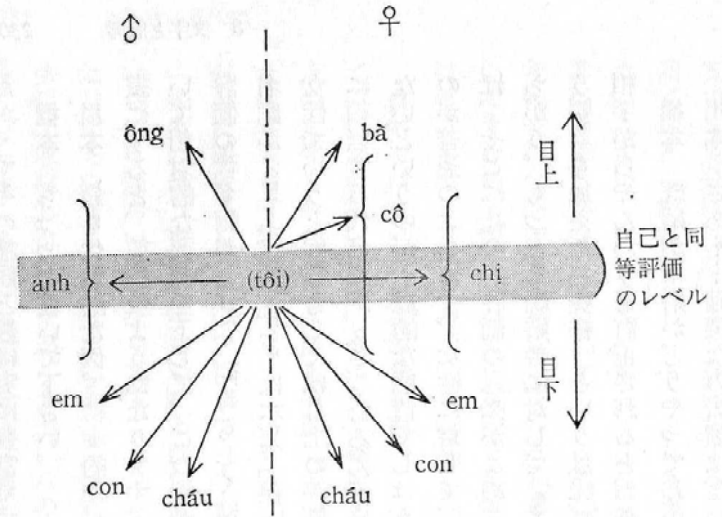
1、キム・ヴァン・キョウ
金雲翹…<http://www.mekong.ne.jp/directory/culture/kimvankieu.htm>

阮攸(グエンズー：一七六五年〜一八二〇年)の作で、ベトナムの字喃文学屈指の傑作とされる長編韻文詩物語。翻訳された資料についての解説は、佐藤清二『ベトナム文学』『トウイ・キョウの物語』の翻訳・出版に詳しい。竹内与之助氏訳『キム・ヴァン・キョウ』(講談社、一九七五年刊)、『金雲翹新伝』(竹内与之助訳注、大学書林、一九八五年刊)B6判208頁)が発行されている。

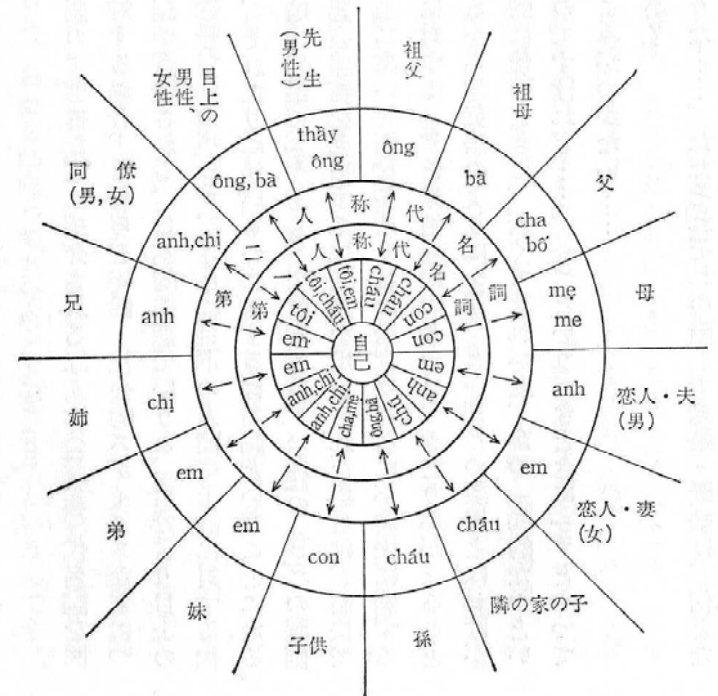
2、曲亭馬琴…<http://www.funikura.net/other/bakin.html> 参照。

3、『標注そのゆき』(文化四丁卯年春正月発行(実際は、十月頃欵)、画工は葛飾北齋)で、西田維法訳『通俗金翹伝』(原題『金雲翹伝』、『薄雪物語』などをモデルに、二つの善人一家の没落と一難去ってまた一難の苦心譚を、小野小町伝説を混在させて描きだす。「標注」の名の通り「魁薺子」(馬琴の別名)の名による標注が多く入っている。板元とのトラブルで怒った馬琴が途中で執筆を停止したことから未完の作品となっている。

※参考文献、鈴木重三・徳田武編『馬琴中編読本集成』第五卷(汲古書院、一九九六年刊)



ベトナム語における非親族に対する第二人称呼称詞の用法



ベトナム語における第一、二人称呼称詞(親族を含む)の用例

<p>莊子百年境而 我徒為人語聞 古來才命兩相 妨神仙轉東陽 公言三見公海 喪桑財本青堂 千才寄于通 造物忌盈而干 紅顏尤甚 稿草本也 明朝第十三帝建 元嘉靖考世以 明太祖都奉天為 南京成 臨天為 北京 梅陸碑以裕勝 原有碑死雪不 精神面如滿月 肩如臥蚕 蓋福厚相</p>	<p>暮辭朝埃臥些 黻戈汶局波梳 迢唳彼喬斯豐 稿蒼吝拱碧烟 浪輔嘉靖朝明 固茄員外戶王 汶楞混次粹悉 頭悉仁何媵娥 梅骨格雪精神 雲貼莊重恪攜</p>	<p>留暗後 人否實 語也此 致向尽 之改批</p>	<p>留暗後 人否實 語也此 致向尽 之改批</p>
<p>特才符命審異情儻 仍謂醜貨奄疴疸悉 忝揜帽具膺紅打慳 風情固錄羣傳史掉 眾方滂潮在京凭鑽 家資僭拱常又塌中 王觀異符緩淵儒家 翠翹男姊媿男翠雲 汶臥汶蘇近分院迤 困肢潛憚惶蜉安裳</p>	<p>非 附或作非</p>		



※フランス軍中尉に手を引かれる女人を描写。ここに「女孝場」の看板標
示があることから當時のベトナム人女学生であろう。

現代のベトナム国 音楽では「ウツジー (Uoc Gi)」 http://www.vn-dic.com/uoc_gi.html

<http://www.benxua.com/Music/Popups/PlayAlbum.aspx?SongID=4958>

<http://www.youtube.com/watch?v=nR-kGAl03Ds>

<http://www.youtube.com/watch?v=Lozwpb3HLUs>

<http://www.youtube.com/watch?v=8U8CDXU5Aak>

<http://mp3.zing.vn/mp3/nghe-bai-hat/Uoc-Gi.IWZBIIE8.html>

ミー・タム (My Tam) は、一九八一年 (昭和五十六年) 一月十六日生まれ、二〇〇八年に六枚目のアルバム『Tro Lai』(チヨライ)を出している。

次に「アセレへ」(Asereje) 奇抜な踊りと意味不明な歌詞で、Asereje ja deje tejebe tude jebere

sebiunouba majabi an de bugui an de buididipi, でカタカナ標示すると、
「アセレハ ハ デヘ テ ヘベトウデ ヘブレセ ヘビウノ ウバウマ ハビアンデ ブギアンデ
ビディディピ」
となっている。

<http://www.youtube.com/watch?v=XubVpeq4E20>

<http://www.youtube.com/watch?v=P2dLR5ZCtU4>

<http://www.youtube.com/watch?v=RFzyYYZsxGc>

<http://www.azlyrics.com/lyrics/lasketchup/aserejispanish.html>

スペイン語

<http://www.jango.com/music/Las+Ketchup?l=0>

英語

これをシー・タム (My Tam) の歌で聞くと「アセレハ」(Asereje) は “Khuc yeu thuong” (クック
ユートウン) となります。ベトナム語とスペイン語「アセレハ ハ デヘ」以外は、ベトナム語で
歌われている。

<http://mp3.zing.vn/mp3/nghe-bai-hat/Khuc-Yeu-Thuong.IWZ9ABWE.html>

“ To Love You More” という曲は、セリーヌ・ディオーン (Celine Dion) が歌った曲で、この曲はも
ともと、フジテレビ系ドラマ「恋人よ」(一九九五年一〇月～十二月放送) の主題歌として製作され
た曲で、同年十月二十三日に日本でシングル発売されている。

<http://mp3.zing.vn/mp3/nghe-bai-hat/To-Love-You-More.IWZAWC7U.html>

<http://www.youtube.com/watch?v=oHYgVnF9aBY>